

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2019-198860
(P2019-198860A)

(43) 公開日 令和1年11月21日(2019.11.21)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
B01J 13/04 (2006.01)	B01J 13/04	4C076
A61K 9/127 (2006.01)	A61K 9/127	4G005

審査請求 未請求 請求項の数 12 O L (全 30 頁)

(21) 出願番号	特願2019-88434 (P2019-88434)	(71) 出願人	598015084 学校法人福岡大学 福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号
(22) 出願日	令和1年5月8日 (2019.5.8)	(74) 代理人	100182084 弁理士 中道 佳博
(31) 優先権主張番号	特願2018-91759 (P2018-91759)	(74) 代理人	100207136 弁理士 藤原 有希
(32) 優先日	平成30年5月10日 (2018.5.10)	(72) 発明者	三島 健司 福岡県福岡市城南区七隈八丁目19番1号 学校法人福岡大学内
(33) 優先権主張国・地域又は機関	日本国 (JP)	(72) 発明者	チャーミン タンジナ 福岡県福岡市城南区七隈八丁目19番1号 学校法人福岡大学内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 リポソームの製造方法および製造装置

(57) 【要約】

【課題】有機溶剤の残存を回避し得る、リポソームの製造方法および製造装置を提供すること。

【解決手段】リポソームの製造方法を開示する。この製造方法は、密閉容器内において、二酸化炭素流体および水を含有するバッチ混合物の存在下でリン脂質を含む原料に超音波を照射する工程を含み、該超音波が、該密閉容器内で鉛直方向に指向するように取り付けられた超音波振動子の振動部分から、該原料および該バッチ混合物に対して直接的かつ一軸方向に照射される。リポソームの製造装置もまた開示する。

【選択図】 図2

